

URAと併走する外部支援1に引き続き、本稿では民間企業による外部支援のポイントと成果を述べる。2018年度に文部科学省の補助事業に採択され、2022年度より自走化した社会人教育プログラム「スマートエスイー」の支援を取り上げる。

早稲田大学の社会人教育プログラム スマートエスイーとは？



デジタル変革をリードする
イノベティブ人材の育成



2018年に文部科学省の補助事業として開講し、教育の質の高さが認められ、**中間、事後評価で「S評価(最高位)」**を獲得しました。
2022年度より早稲田大学のリカレント教育プログラムとして**自走化**。
2022・2023年度には**新たな外部資金獲得**し、プログラムを拡充しています。

切れ目ない支援 プレアワード：文科省申請支援

申請 研究代表者と協働して申請

大学の制度・ルールに精通しており、**研究代表者と協働してプログラムを企画・立案が可能**

**申請 社内の集合知を活かして
図表・書類作成**

**第三者の立ち位置から、
審査員の観点を踏まえての支援が可能**



切れ目ない支援 ポストアワード：「講座運営」「外部資金獲得」の2軸で支援

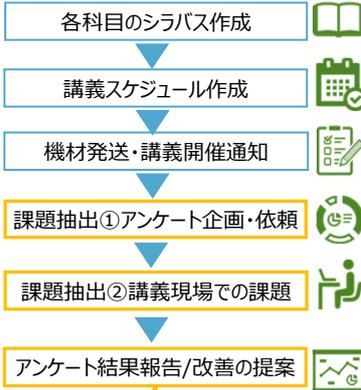
運営 会議 課題を予測・把握して改善「アジャイル型」支援

準備～講義まで一貫支援

- ・講師と連携してシラバス作成
- ・スケジュール作成
- ・受講生の問い合わせ対応
- ・講義中のトラブル対応 等

**アンケート結果と現場、
両方からの課題・改善点を
把握できる**

**運営改善・教材改訂を
スムーズに対応**



申請 新たな外部資金獲得による拡大・進化

2018年度～

コンソーシアムの設立

教育プログラムを地域・企業へ展開

- ・石川県や首都圏企業へ講義・機材演習を展開

2022年度

文部科学省令和3年度補正予算

- ・スマートエスイーDXコース新設（12科目）

2023年度

文部科学省 令和4年度補正予算事業

- ・サステナビリティ視点を取り入れた教育プログラム改訂
- ・1科目から学べる「オープン科目」の新設

プロジェクト遂行に必要な専門サービスの提供

ポストアワード：受講生獲得のための戦略的なアウトリーチの提案・企画

**運営 広報 シンポジウム開催の
企画・実施**

運営からの一貫支援により
今、必要なイベントを企画・運営

**シンポジウムを修了式と同時開催
修了制作発表の機会+交流の場を
設定**



**調査 広報 修了1年後インタビューの
企画・実施**

修了生が各々職場で成果を
実感できるのは1年後だと考え
戦略的にインタビューを企画・実施

インタビューは公式サイトに掲載



調査 広報 ブランディングの確立と受講生募集

公式サイト、Youtube広告で
研究代表者、修了生のインタビュー動画を配信
2023年度からは、Youtube広告での
広告視聴数や視聴者属性も分析を開始



当社が申請から運営、アウトリーチまでを一貫支援することで、研究代表者は研究・プロジェクトをより深堀り、改善できる。その研究成果がプロジェクト拡充につながる好循環を形成できている。